

MAY 2021

名古屋能楽堂

# 五月定例公演

能・狂言でめぐる街道の名所

失望の旅・野望の旅

平重衡(しげひら)は、ノ谷の合戦で生け捕られ、断罪を待つ身

都から鎌倉に護送された旅の思いが、名所の風物とともに語られる(能「千手」)

一方、こちらは二旗揚げようと都に向かう遠江の者。

琵琶湖のほとり大津松本の市で、危うい目に遭うが…(狂言「磁石」)

同じ街道を行く人の、大きく異なる胸の内を描いた

二演目をどうぞ。



狂言

能

「千手」(宝生流)  
シテ 衣斐 愛

「磁石」(和泉流)  
シテ 井上松次郎

能「千手」  
撮影:工房 円

令和3年  
5月16日(日)

14:00開演 (13:00開場)

正面席A …………… 4,200円

正面席B、中・脇正面席…3,200円

学生券(正面席A以外)…2,000円

※学生は25歳以下を対象とします。  
 ※本公演の座席は定員の半分以上の数で、市松模様状に配置しております。  
 ※感染予防のため、ご来館の際はマスクをご着用ください。マスクを着用でない方の来館はお断りします。  
 ※入場時の検温にご協力をお願いいたします。37.5度以上の場合は入場をお断りします。

3月12日(金)より  
前売券発売